

地域計画(変更案)

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	()
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	安芸高田市 (34214)
地域名 (地域内農業集落名)	甲田地域 (船津(28区)、火の谷(28区)、大坪(28区)、田中(27区)、久保田(27区)、下庄(26区)、今井谷(26区)、道木(25区)、上庄(25区)、大道地(24区)、江田(24区)、中央(24区)、下市(23区)、中市(23区)、本町(含む上市22区)、紅原(22区)、田口(21区)、加・余(21区)、城山(20区)、大浜(20区)、浜田(20区)、向組(19区)、吉原(含む金口19区)、稼地上(大城・西の谷・18区)、稼地下(中城中迫下城18区)、1区、2区、3区、4区、5区、大土山、6区、7区、8区、9区、10区・花の木、井才田、12区・13区、14区・15区、16区、17区)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	790.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	509.9 ha
② 田の面積	613.9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	176.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	351 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

本地域は、市中東部、江の川水系に属している。農用地は海拔200~350mに分布し、江の川流域にまとまった平坦地が広がっている。
 農用地の多くが田として利用されており、水稻を基幹として、麦、野菜(水耕ねぎ、アスパラガス、白ネギ、キャベツ、チンゲンサイ)等の経営が営まれており、畜産(肉用牛、乳用牛)や果樹(なし)等の経営体もみられる。
 地域内では集落法人が育成されており、施設野菜(アスパラガス、チンゲンサイ、水耕ねぎ)にも取り組んでいる。生産基盤整備については、今後火の谷などの整備が予定されている。畜産団地(片蓋山)や堆肥センターも設置されている。
 また、市内全域でシカやイノシシによる農作物被害が多く、鳥獣被害対策が農業者の大きな負担となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

法人・認定農家を中心とした担い手を育成し、水稻・園芸作物経営(野菜等)を推進するため、農地中間管理事業を活用し、担い手へ農地を面的に集積し、担い手が連担的な条件下で効率的な生産が行えるよう努める。
 また、営農集団の活動が盛んな地区もあり、継続して活動できるよう環境整備も必要である。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸し付けを進めつつ、担い手(認定農業者・法人等)への農地の集積・集約化を基本とする。また農業を担う者へも効率的な農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	26.2	%	将来の目標とする集積率
			43.7 %

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標
農地中間管理機構を活用し、農業者の経営状況に応じて段階的に集約化を進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用し、法人等の担い手へ農地の集積、集約化を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
農業委員や農地利用最適化推進委員による地権者の貸付意向の把握及び調整を推進し、農地中間管理機構を通じた利用権の設定及び農地の集約化を推進する。
(3) 基盤整備事業への取組
地域の意向、法人等担い手の意向を踏まえ、必要に応じて検討していく。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
法人等の担い手を育成するとともに、周辺地域や関係機関と連携し、新規就農者の受け入れや地域外からの参入者についても検討していく。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現在は未定である。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他
【選択した上記の取組内容】									
①有害鳥獣の侵入防止柵の設置・修繕などに継続的に取り組み農業被害を抑制するとともに、被害状況によっては捕獲班と連携し速やかに対応を図る。									
②特別栽培農産物、環境保全型農業などの取り組みを関係機関と連携し支援していく。									
③スマート農業などの新しい技術を活用し、作業効率の向上や省力化を図る。									
⑦日本型直接支払制度事業に継続的に取り組み、農地の保全管理と農業用施設の維持管理を図る。									
⑨飼料作物を地域内の畜産農家等へ供給しつつ、市内堆肥センターで生産される堆肥の活用を促進する。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
	別紙		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

(別紙)

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和12年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
認農		水稲	7.4 ha	ha	水稲	7.4 ha	ha	138	
認農		施設野菜	0.4 ha	ha	施設野菜	0.4 ha	ha	139	
認農		施設野菜	1.2 ha	ha	施設野菜	1.2 ha	ha	140	
認農		施設野菜	0.3 ha	ha	施設野菜	0.3 ha	ha	141	
認農		施設野菜	2.1 ha	ha	施設野菜	2.1 ha	ha	142	
認農		畜産	10.0 ha	ha	畜産	10.0 ha	ha	143	
利用者		施設野菜	0.3 ha	ha	施設野菜	0.3 ha	ha	144	
認農		畜産	5.0 ha	ha	畜産	5.0 ha	ha	145	
認農		水稲	23.4 ha	ha	水稲	23.4 ha	ha	147	
認農		複合経営	18.7 ha	ha	複合経営	18.7 ha	ha	148	
認農		複合経営	47.1 ha	ha	複合経営	47.1 ha	ha	149	
認農		複合経営	69.1 ha	ha	複合経営	69.1 ha	ha	150	
利用者		水稲	3.8 ha	ha	水稲	3.8 ha	ha	151	
利用者		水稲	1.7 ha	ha	水稲	1.7 ha	ha	152	
利用者		水稲	3.3 ha	ha	水稲	3.3 ha	ha	153	
利用者		水稲	1.8 ha	ha	水稲	1.8 ha	ha	154	
利用者		水稲	2.7 ha	ha	水稲	2.7 ha	ha	155	
利用者		水稲	2.8 ha	ha	水稲	2.8 ha	ha	156	
認農		果樹	2.2 ha	ha	果樹	2.2 ha	ha	157	
認農		施設野菜	0.9 ha	ha	施設野菜	0.9 ha	ha	158	
認農		施設野菜	0.9 ha	ha	施設野菜	0.9 ha	ha	159	
認農		施設野菜	1.1 ha	ha	施設野菜	1.1 ha	ha	160	
認農		畜産	0.0 ha	ha	畜産	0.0 ha	ha	161	
認農		飼料作物	9.5 ha	ha	飼料作物	9.5 ha	ha	162	
認農		水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	163	
利用者		畜産	6.0 ha	ha	畜産	6.0 ha	ha	165	
利用者		畜産	5.3 ha	ha	畜産	5.3 ha	ha	166	
利用者		畜産	3.9 ha	ha	畜産	3.9 ha	ha	167	
利用者		施設野菜	1.8 ha	ha	施設野菜	1.8 ha	ha	169	
利用者		施設野菜	1.1 ha	ha	施設野菜	1.1 ha	ha	170	
利用者		水稲・施設野菜	0.7 ha	ha	水稲・施設野菜	0.7 ha	ha	171	
利用者		水稲	2.9 ha	ha	水稲	2.9 ha	ha	221	
利用者		水稲	2.2 ha	ha	水稲	2.2 ha	ha	222	
利用者		露地野菜	0.3 ha	ha	露地野菜	0.3 ha	ha	223	
利用者		水稲	1.1 ha	ha	水稲	1.1 ha	ha	224	
利用者		水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	232	
認就		水稲	1.7 ha	ha	水稲	1.7 ha	ha	30	
認農		畜産	4.0 ha	ha	畜産	4.0 ha	ha	31	
認農		施設野菜	1.3 ha	ha	施設野菜	1.3 ha	ha	54	
認農		水稲	1.0 ha	ha	水稲	1.0 ha	ha	83	
認農		露地野菜	0.7 ha	ha	露地野菜	0.7 ha	ha	92	
認農		水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	93	
認農		水稲	7.3 ha	ha	水稲	7.3 ha	ha	95	
利用者		水稲	2.2 ha	ha	水稲	2.2 ha	ha	132	
認農		水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	212	
利用者		水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	185	
利用者		水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.8 ha	ha	233	
計	47経営体		262.3 ha	0 ha		262.3 ha	0 ha		